

# 許可・届出の必要な工事

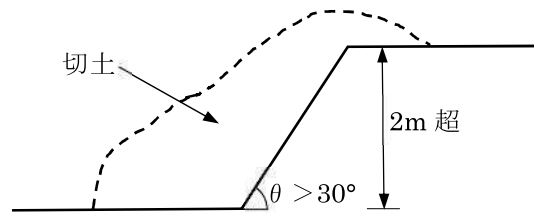
## 1. 許可の必要な工事

宅地造成等工事規制区域内（西宮市域全域）において次の工事をするときは、工事に着手する前に市長の許可が必要です。

### (1) 宅地造成及び特定盛土等

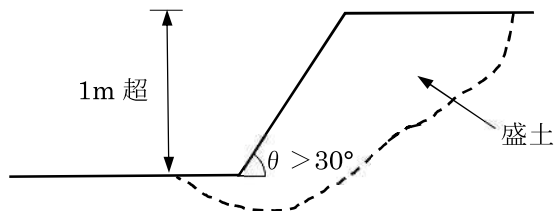
#### ① 切土工事

切土をした土地の部分に、高さが2mを超える崖（擁壁等を含む。以下同じ。）を生ずる工事。



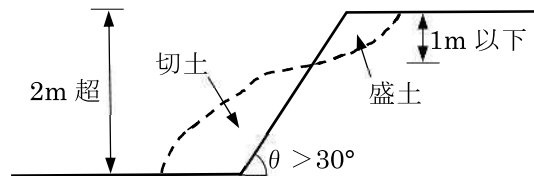
#### ② 盛土工事

盛土をした土地の部分に、高さが1mを超える崖を生ずる工事。

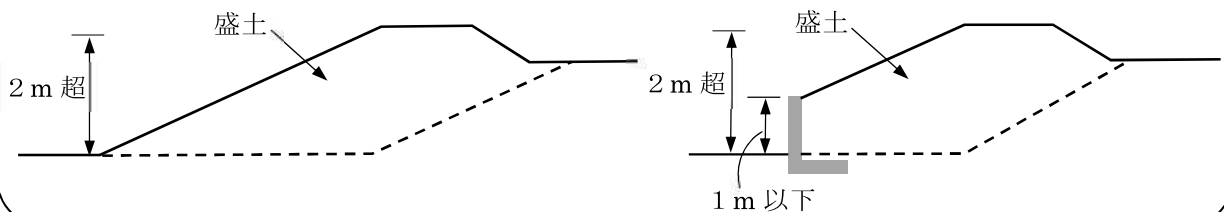


#### ③ 切盛土工事

切土と盛土を同時にする場合、その盛土をした土地の部分に高さが1m以下の崖を生じ、かつその切土及び盛土をした土地の部分に、高さが2mを超える崖を生ずる工事。



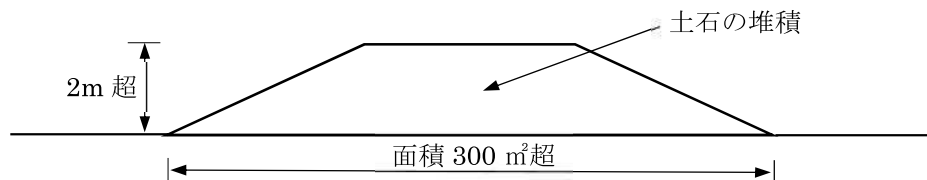
#### ④ 2mを超える盛土工事



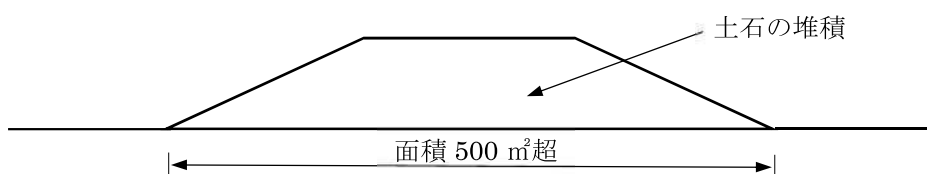
- ⑤ 上記①～④のいずれにも該当しない場合で、切土又は盛土をする土地の面積が500㎡を超える工事。ただし、切土又は盛土の高さが2m以下で、かつ切土又は盛土をする前後の地盤面の標高の差が30cm以下の切土又は盛土の面積は除く。

## (2) 土石の堆積

- ⑥ 一時的な土石の堆積の最大時の高さが2mを超え、かつその面積が300㎡を超える工事。



- ⑦ 上記⑥に該当しない場合で、一時的な土石の堆積の最大時の面積が500㎡を超える工事。ただし、土石の堆積を行う土地の地盤面の標高と堆積した土石の表面の標高との差が30cm以下の土石の堆積の面積は除く。

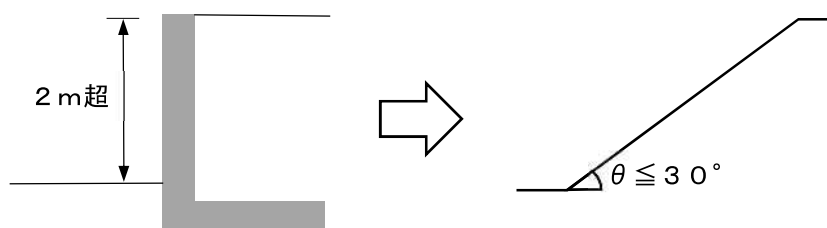


※工事現場やその付近における土石の堆積は、工事に付随して行われるものであるため許可不要です。

## 2. 届出の必要な工事

(1) 宅地造成等工事規制区域内で、次の造成工事を行う場合は、宅地造成及び特定盛土等に関する許可を受けなければならない場合を除き、工事に着手する14日前までにその内容を市長に届出なければなりません。(法第21条第3項)

- ① 高さが2mを超える擁壁若しくは崖面崩壊防止施設の全部又は一部の除却



- ② 地表水等を排除するための排水施設の全部又は一部の除却  
③ 地滑り抑止ぐい等の全部又は一部の除却

(2) 宅地造成等工事規制区域内で、公共施設用地を宅地又は農地等に転用した場合は、宅地造成等に関する許可を受けなければならない場合を除き、その転用した日から14日以内にその内容を市長に届出なければなりません。(法第21条第4項)

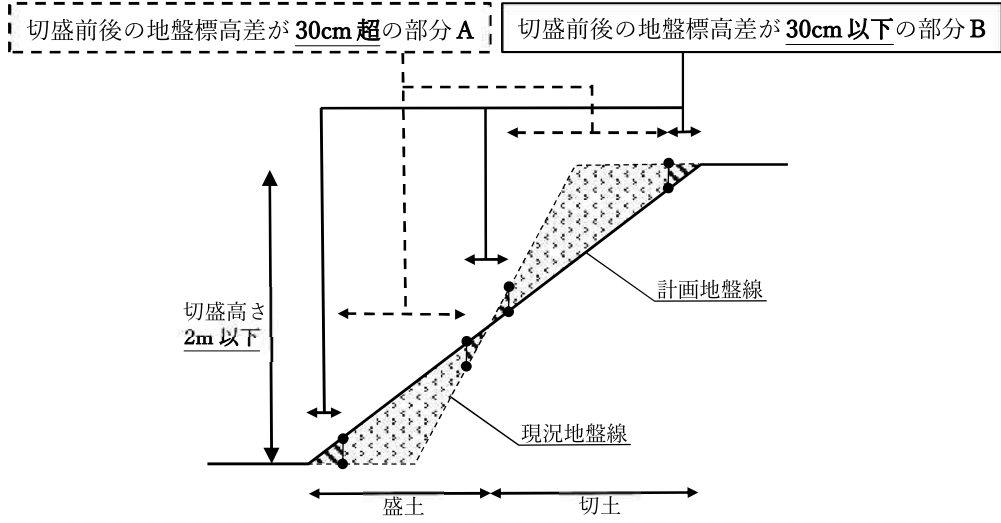
### 【問い合わせ先】

西宮市役所 開発審査課

Tel : 0798-35-3602

「許可の必要な工事」補足資料

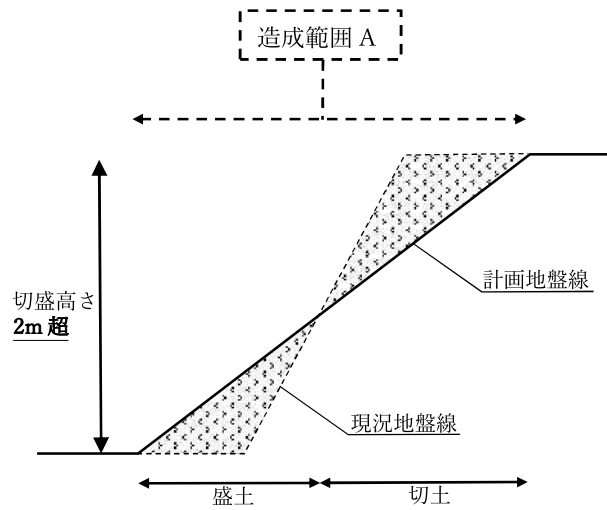
切盛高さが **2m 以下** の場合



$A > 500\text{m}^2 \Rightarrow$  許可を要する  
(B は造成面積の集計から除外)

図-1

切盛高さが **2m 超** の場合



$A > 500\text{m}^2 \Rightarrow$  許可を要する  
( $A \leq 500\text{m}^2$  であっても、盛土高さが **2m 超** の場合は許可を要する)

図-2